



2013.9.1 No.147号(創刊1981.7)



—ASABU 5又路—

昔の麻生：昭和32年10月に閉鎖した亜麻工場跡地に、道住宅公社が北海道最初の住宅団地「札幌麻生団地」を造成、419戸のカラフルなトタン屋根とブロック造りの建物が特徴でした。

5又路では昔の麻生を探しています。写真や資料などお持ちの方はお知らせください。

お蔭様で10回目の開催です

そば好きが見逃さない美味の条件は、「挽きたて・打ちたて・ゆでたて」と言われます。収穫したばかりの北海道産そば粉を会場で手打ち、麻生名物の「亜麻そば」と2種盛りにする「祭りそば」を京極名水で仕上げたそば汁で食す味わいは格別です。

10回の節目となる本年は、これまでご声援戴いた感謝の企画と「敬老と健康」をテーマに麻生独自の手作り祭りを目指してきたスタッフの意気込みと温もりが満載の記念開催です。北37西4を拠点に活動する「障害者就労サポートセンター・ぱすとらる」が緑日コーナーを担当したり、「北区第二地域包括支援センター」が健康チェックコーナーを開設、お馴染みになった「NPO子育て支援ワーカーズ・プチトマト」が担当するキッズ広場も幼児連れの来場をお待ちしています。

会食券はまちづくりセンターや商店街取扱店で発売中ですが、700食限定なので、会食券のお求めはお早目をお願い致します。尚、当日来場できないときは、「亜麻そば乾麺」2束との交換も可能です。

お隣近所や知人・友人・親戚にも呼びかけて、会食と会話を楽しみながら顔見知りの方のステージや作品などの鑑賞にも豊かなひと時をお過ごしください。

○日 時：9月8日(日) 11時から15時まで

○場 所：麻生地区会館(北39条西5丁目)

○会食券：祭りそば一人前700円

*70歳以上の方は500円

○麻生名物「亜麻そば乾麺・饅頭・団子」販売

○亜麻資料展、麻生ぎやらりー、懐かしい亜麻工場パネル展

○茎から繊維を採り出す「碎茎機」と「ムーラン」の復元機展示

○樋口敬勇さん(スタジオ・ヒグチ)振付けの皆が元気になる「麻生体操」披露

○忘れない!東日本大震災支援キャンペーン「けっぱれ!福島県産展」

○朝もぎ軽トラマーケット開店

*当別町亜麻生産組合・大塚農場協賛

来場者全員にオリジナル記念タオルを進呈!

○亜麻栽培満30年を記念して、

ご希望の方に亜麻の種を先着限定で進呈!

・繊維用(一年草)畑作物ですから種まきから収穫までの生育を楽しめます。開花は半日と短く、茎に含まれる繊維はリネン(麻)の原料になります。

・観賞用(多年草)繊維用に比べ背丈は低いですが、分枝が豊かで大きな花卉が特徴です。開花期間は長く微風にも揺れる可憐な姿を楽しめます

○ステージプログラム予定

11時10分/琴城流大正琴演奏：あさがお会

40分/岳風流詩吟(俳句三題)：佐藤堂岳師範

50分/亜麻色の髪の乙女：林恭華、黒川弘基

12時00分/日本一ギター演奏：藪田健吾

20分/麻生の歌姫：西条由紀

40分/手話合唱：活動支援センターぶらり

13時00分/爆笑!落語二題：北大落語研究会

30分/披露!麻生体操：スタジオ・ヒグチ

14時00分/こどもバレエ：マキバレエスタジオ

○今回メニューは、亜麻そばと新そば2種盛りの「祭りそば」だけの会食です。

お持ち帰り希望の方には、生麺の土産そばを用意しています。

輪行?秋こそアウトスポーツ

近年、郊外へのドライブ道を颯爽と駆け抜ける自転車が増えたようですが、実は北海道はサイクリストの聖地と言われ、変速機付きのロードバイクで参加するイベントツアーが年々盛んになっています。

ヘルシーランチや果物狩りを楽しむ往復50^{キロ}の日帰りコースなどのほかに、ご当地グルメを楽しみながら全長212^{キロ}のオホーツク海岸を1泊2日で走破する大会など初心者から上級者までのメニューも豊富です。

速くても時速20^{キロ}の自転車から見る景色は、それまでと異なる自然の表情に出会う感激に溢れ、一日で100^{キロ}の移動も楽しめる機動力と優れた有酸素運動の効果はジョギングよりも身体への負担が少なくダイエット目標の方にもお勧めとか…。

東日本大地震の復興活動にその機動力が見直され、CO2排出の心配も不要な地球に優しい乗り物と評価も高まっていますし、持ち運びしやすく分解したサイクリング車と一緒にJRで出発地に移動してから、北海道の自然や観光コースを自由に走破する「輪行・りんこう」を楽しむ方も増えているようです。

詳しくは、NPO北海道サイクリングツアー協会

Tel.374-6871へ

振り込め詐欺や悪質商法に注意!注意!怪しい電話は誰かに相談しましょう!

明日の麻生を創る!商学連携

五差路交差点の道銀から新琴似4番通りを石狩方向に3軒目、閉店した「ミサワ洋電」後に誕生した「へるすたでい・藤麻人(とまん)」は、昨年度の市経済局が学生を対象に募集した商店街再生(商学連携事業)の企画コンテストで準優勝となった「あさぶ商店街を元気にするコミュニティーハウスづくり」プランを骨子に、創立40周年を迎える商店街が活性化への取組みです。

カフェを切り盛りするのは喫茶店経営を目指す藤女子大学(石狩市)の卒業生ですが、栄養バランスやカロリーを重視するランチ(ドリンク付き600円、持帰り500円)の作り手は栄養学を学ぶ同大の学生さんです。飲食店経営を計画の方や日頃の自慢料理を食べて欲しいと願っている方には、厨房もご利用戴ける「一日シェフ」のレンタル提供(昼間4,500円、夜間6,500円)や一人親家庭を対象にする学習支援も目指しています。

指導する藤女子大食物栄養学科講師の隈元晴子さんは、地域や人との関わりを大切にしたいと管理栄養士の育成に情熱を注ぐ函館出身の同大卒業生。

一人親で暮らす子どもの食生活に関心を傾ける学究の眼差しは物静かですが、医療関係の勤務経験を持ち、現在も博士課程を学ぶ行動力は旺盛です。

あさぶ商店街で唯一の電器店が姿を消したのは残念ですが、女子大生が主役の活動が新たな街づくりへの布石となり、交通中継の機能充実を目指す麻生の発信拠点となるに違いありません。

隈元先生が率いる学生さんとお喋りを楽しみながら、元気のお裾分けに出掛けませんか?人口減少問題や少子高齢化の課題に立ち向かう元気な街づくりに、若者の豊かな感性や発想と弾ける熱意や行動力が今こそ求められるのではないのでしょうか?最初は頼りなさそうでも、目標に向かう姿は次第に頼もしさを備え、安心と微笑ましさの需要にも応えてくれる予感に溢れます。

只今、運営ボランティアの協力も募っています。大学生と連携する取組みに暖かく途切れることのない応援をお願いします。

へるすたでい・藤麻人ご案内:朝11時30分~午後4時まで営業(レンタル利用の場合は除く)

TEL707-9923

暮らしの困りごと悩みごとは「あさぶ応援団」にお任せ!

30分以内の簡単なお手伝いや見積りは無料ですし、二人以上を要する作業や資格・許認可を要することは安心できる専門家や協力業者を紹介します。

怪しい言葉や親切な儲け話に即答なんかしないで、まずは、あさぶ商店街が運営する「あさぶ応援団」にお気軽にご相談ください。キャンセル料など不明な請求は一切ありませんのでご安心ください。

手伝いの事例

- 掃除、布団干し、窓ガラス拭き、話し相手
- 代筆、整理整頓、家具移動
- 配置換え、古着処分、ごみ分別・処分
- 家電廃棄、本・アルバム整理
- 買い物同行・代行、散歩・食事・行楽地同行
- 入退院手伝い、趣味相手

- 行政手続き、大工仕事、電気工事、家電修理
- 水道設備補修、庭木手入れ
- 引越し、ペット世話
- ボイラー・ストーブ分解掃除・点検、除排雪
- 内装工事、増改築、給排水・配管設備補修
- 防犯・防災対策、保険相談
- 会計・節税相談、弁護士相談、不動産処分
- 遺産相続、財産管理相談

連絡するとき

- ①名前②作業場所③連絡先④頼みたい内容
- ⑤希望日時などを用意

連絡先

- 電話の方:707-9923(10時から18時まで)
- FAXの方:758-7345
- メールの方:asabu536@lily.ocn.ne.jp

友だち候補がいっぱい!

今やシルバー世代が4人に一人の高齢社会、麻生地域の老人クラブは1972年(昭和47年)に発足した「麻生ライラック会(牧清五郎会長)」が最初ですが、今では7つのグループがマージャンやパークゴルフ、合唱や日本舞踊にカラオケ・旅行会と楽しい行事を計画して活動しています。

麻生にお住まいの60歳以上の方なら大歓迎されること請け合いです。茶の間のテレビ鑑賞などは老化の敵と決めつけて、先ずはご参加ください。

グループ名	代表者	連絡先	主とする町内会
ライラック会	菅 勉	747-6844	麻生中央
喜楽会	桜庭 勉	726-3807	和光
英寿会	桑原恒五郎	716-0408	創成西
学田さわやか会	新田和義	726-1130	学田西
カトレア会	小室節子	757-0219	南麻生
はまなす会	小澤雪子	707-8702	インベリアル麻生
麻の実会	藤中彰二	700-4655	パストラル

~雑学・古今有名人の寿命~

再び長寿世界一となる2012年日本人女性の平均寿命は86.4才、男性も過去最高の79.94才とは厚生労働省の発表ですが...

- ナイチンゲール(1820~1910):90才
- 吉田 茂(1878~1967)89才
- ヘレン・ケラー(1881~1968):88才
- 平塚雷鳥(1886~1971):85才
- トーマス・エジソン(1847~1931):84才
- ニュートン(1643~1727):84才
- ゲーテ(1749~1832):83才
- ガリレオ・ガリレイ(1564~1642):78才
- アインシュタイン(1879~1955):76才
- 徳川家康(1542~1616):74才
- 推古天皇(554~628):74才
- 孔子(BC552~479):73才
- ダーウィン(1809~1882):73才
- キューリー夫人(1867~1934):67才

- 与謝野晶子(1878~1942):64才
 - 豊臣秀吉(1537~1598)61才
 - 空海(774~835):61才
 - 諸葛孔明(181~234):53才
 - 美空ひばり(1937~1989):52才
 - 夏目漱石(1867~1916):49才
 - 織田信長(1534~1582):48才
 - 聖徳太子(574~622):48才
 - 楊貴妃(719~756):37才
 - 坂本竜馬(1835~1867):32才
 - 源義経(1159~1189):30才
- ...他はご自分で検索を!

あさぶ商店街40年の歩み

(前号続き)

- 1982・昭和57年 ●組合活動 ○出来事
 - 近代化計画麻生1号線モール完成
 - 麻生交番開所、麻生球場スケート開放
 - 麻生会館建設期成会(十日市弥太郎会長)発足、ホテル・ニュージャパン火災
- 1983・昭和58年*札幌市人口150万人を突破
 - 亜麻栽培開始、近代化実施計画スタート、シンボルマーク発表(アブくん・アサちゃん)
 - 麻生郵便局開局、東京ディズニーオープン、大韓航空機撃墜死
- 1984・昭和59年理事長・金子幸治
 - 創立10周年記念式典挙行、麻生将棋道場開設、第1回あさぶ将棋大会開催
 - ラブホテル建設反対運動、江崎グリコ社長誘拐事件、ガンジー首相暗殺
- 1985・昭和60年
 - *麻生地区人口16,481人、8,605世帯
 - 近代化事業計画説明会、フォローアップ勉強会
 - 麻生総合センター一起工つくば万博、日航ジャンボ機御巣鷹山に墜落、青函トンネル本坑開通
- 1986・昭和61年
 - あまトピア麻生イベント、全国都市緑化さつばろフェア受賞
 - 麻生総合センター開館、新琴似開基100年、チェルノブイリ原子力発電所事故
- 1987・昭和62年理事長・小林啓三
 - 「にゅうあきんどくらぶ」発足、街区イルミネーション、「車粉の無い街」宣言
 - 新琴似小開校100年、あさぶ雪像コンクール、国鉄民営化スタート
- 1988・昭和63年
 - スタッドレス「青年トーク大会」、スタッドレス宣言感謝状受賞
 - 交通安全パレード、青函トンネル開業、食の祭典博覧会、新千歳空港開港
- 1989・平成元年
 - 「あさぶ盆踊り」活動優良団体賞受賞
 - 麻生命名30周年、はまなす国体開催、第1回あさぶ祭開催、昭和天皇崩御、消費税3%、ベルリンの壁崩壊
- 1990・平成2年理事長・金子幸治
 - 事務所移転
 - 「セーフティー麻生」、麻琴会発足、東西ドイツ統一、第1回PMF開催、秋山豊寛日本初の宇宙飛行、バブル経済崩壊
- 1991・平成3年
 - 「エコロジー麻生」、「あさぶ盆踊り」中止、

- 街区歩道環境整備事業完成
- 新琴似流雪溝完成、雲仙・普賢岳噴火、湾岸戦争勃発、ソ連崩壊
- 1992・平成4年
 - 商店街近代化推進協議会役員会開催
 - 札幌高速道開通、麻生地区交通死ゼロ1,147日でストップ、第1回YOSAKOIソーラン祭り、毛利衛さん宇宙へ
- 1993・平成5年
 - 創立20周年、第1回5又路ボウリング大会、「麻生新能」(麻生球場)開催
 - 麻生球場スケート場廃止、北海道南西沖地震発生、サッカーJリーグ開幕、
- 1994・平成6年
 - 美幌町亜麻視察
 - あさぶ太鼓発足、和光小開校30周年、地下鉄東豊線延長外国米緊急輸入、北朝鮮・金日成死去、南ア・マンデラ大統領誕生
- 1995・平成7年
 - 仮称マルイストアー出店反対運動、YOSAKOIソーラン踊り子チーム・「FLAX麻生結成」
 - 覚王寺100年慶賀法要、阪神・淡路大震災発生、地下鉄サリン事件発生
- 1996・平成8年
 - YOSAKOIソーラン踊り子チーム・「ふらっくす麻生」結成5又路100号記念麻生今昔展
 - あさぶ祭復活、第1回あさぶ文化祭、JFL「コンサドーレ札幌」誕生
- 1997・平成9年
 - 街づくり懇談会、YOSAKOIソーラン祭り麻生会場を野球場で開催
 - 山田市場閉店
 - 下水道科学館・「Kitara」オープン、消費税5%、香港が中国返還
- 1998・平成10年
 - 5又路・土佐和紙制作講習会
 - 札幌市創建130年、たくぎん経営破綻
 - エア・ドゥ就航、和歌山毒物カレー事件、W杯日本初出場
- 1999・平成11年
 - 北区奥様いきいきキャンペーン参加、小樽花園北門商店街「紙漉き」研修
 - 北区商連プレミアム付き商品券事業
 - 第1回和光小ふれあいコンサート
- 2000・平成12年
 - 北区奥様いきいきキャンペーン参加
 - 札幌線複線・高架完成、あまトピア麻生サイト開設、有珠山噴火
- 2001・平成13年*麻生地区人口18,376人
 - IT事業講習会
 - 連町初的女性会長・生富徳子会長(麻生中央町内会)誕生
 - 麻生連合町内会創立20周年、札幌ドームオープン、米国同時多発テロ発生
- 2002・平成14年
 - 創立30周年記念誌編集開始
 - 機関紙「麻生」・細川道夫編集長死去、擦文時代発掘調査(新琴似8条1丁目)、小紫昌俊・田中耕一ノーベル賞受賞
- 2002・平成15年
 - 創立30周年記念式典、記念誌完成
 - 横綱貴乃花引退、火星大接近、スペースシャトル「コロンビア」空中爆発、日本産トキ絶滅、自衛隊イラク派遣決定
 - *平成15年からは1月号に掲載予定です。

ご期待ください!第2回あさぶ飲み歩き「あさぶらつと」10月下旬予定

麻生の昔の写真や資料を探しています!商店街創立40周年記念誌編集集中

亜麻物語(亜麻産業のはじまり)

亜麻が日本に渡来した最初は、キリスト教伝来の頃に西洋医術と一緒に薬用植物としてオランダからなどと記されていますが、繊維作物としての始まりは開拓期の北海道が舞台です。

◇**慶応3年7月(1967年)**：幕府がロシアから大麻・大麦・豌豆などと共に亜麻種子を函館に輸入、札幌村の大友亀太郎に試作を依頼。

◇**明治4年**：北海道開拓使顧問トーマス・アンチセルが函館・七重開墾場で亜麻の作付けを発見、開拓使次官・黒田清隆に栽培試作と繊維製造を建言。

◇**明治7年**：駐露大使・榎本武揚が北海道開拓使長官・黒田清隆に亜麻種子を送付、殖産の提案と共に11年帰朝時に製麻法と製線機を持ち帰る。

このような経緯を辿りながら、外来種の亜麻植物が北海道の冷涼な気候風土と広大な開拓地に適合するとの認識が進む一方で、亜麻産業勃興の機運は次第に高まって行きます。

◇**明治14年7月**：内務省官吏・吉田健作(本邦製麻業の恩人)が麻紡績の工場設立意見書を農務省に提出

◇**明治20年4月**：北海道製麻株式会社が札幌区北7条東1丁目に設立

◇**明治23年**：亜麻の耕作奨励がスタート
*337.8町歩

2月：最初の原料工場となる雁木(来)製線所が操業開始

7月：紡績加工の札幌工場が操業開始

◇**明治24年8月**：琴似村字新琴似(麻生)に完成した琴似製線所が操業

その後、戦争需要とも関わりながら栽培地の飛躍的な普及に伴い設立された原料工場は85ヶ所を数え、隆盛期には4万町歩超の作付けも記録しました。

《参考》

- ・北海道亜麻産業七十周年記念誌
- ・北海道における亜麻事業の歴史
- ・叢書・美幌の亜麻工場

麻生義造じいさん物語 作・ていけい



編集後記

それにしても暑さが続き過ぎでした。声高に問われる熱中症注意に水分補給もしっかり習慣になりました。紅葉散策や屋外スポーツでバテ気味の体力回復を図りましょう!芸術に堪能し、食欲を満たすにお似合いの秋本番です。

5又路・147号 平成25年9月1日発行
麻生商店街振興組合 ☎ 707-9923
〒001-0045 札幌市北区麻生町6丁目4-16 高橋ビル3階
Eメール:asabu536@lily.ocn.ne.jp

俳花壇

藪雨の影の一瞬大夕焼
廃鉱の村すっぽりと蝉時雨
三伏や牛舎に塩の大袋
少年の大きすぎたる祭足袋

《東鉄幹》

千網をたたむ二の腕夕焼くる
烏賊釣船燃ゆ水牛の奥にまた
腕高く合掌空へ瀧行者
亀売りが怠けてをりぬ後祭

《亜矢女》

あさぶ文化祭(11月2日(土))の出品・出演者募集中 TEL 757-5810